



一中だより

六ヶ所村立第一中学校

1・2月号

令和8年2月24日発行

文責：岩田 誠

1・2年生にバトンが渡されました～後期生徒総会～



1月30日(金)に後期生徒総会が実施されました。内容は今年度の本校の委員会活動や部活動、生徒会予算等の取り組みを全校生徒で確認し、来年度さらに向上できるように共通理解を図る場となっています。会の中ではたくさんの質問が出され、全校生徒で意見の交流をすることができました。その中心となって議長を務めてくれたのが各学級室長の3人です。とても手際よく進行をしてくださいました。また、各委員会や部活動の代表者も立派な態度で答弁をしてくださいました。

さて、今年度の本校生徒会は大きく飛躍した1年になったと思います。その一つが「C.D.(クラスルーム・ディスカッション)」の実施です。内容としてはこれまで数年続けてきた「C.C.(セントラル・コミュニティ)」の各学級代表からの発表の前に、各学級で今現在の学校・学級の課題の達成状況を確認し、その意見を全校に提案し、学校全体で検討するという取り組みです。この取り組みにより「C.C.⇒委員会活動⇒C.D.⇒C.C.」という形が出来上がりました。また自分の学級の課題のみならず、他学年や全校の改めるべき点についても検討することができました。普段から校長先生が話されている「安全・安心な学校～周囲に迷惑をかけない配慮～」に一步近づくことができたように思います。3年生の皆さんご苦労様でした。

次は現1・2年生の番です。皆さんの代ではどのような生徒会活動になるのでしょうか。とても楽しみです。必ずしも新しい取り組みをする必要はありません。一中生みんなが共通の目標をもって、様々な活動に挑戦出来たらこれ以上のことはないと思います。来年度も失敗を恐れず、トライする生徒会活動であってほしいと思います。期待しています。

剣道を教える⇒剣道で教える



1月22日(金)に3年生を対象とした「令和7年度上北地方中学校教育研究会保健体育部会公開授業(剣道)中学校武道必修化における、剣道授業協力者と協働した剣道授業公開発表」が行われました。この公開授業の実施にあたり私が再度考えさせられた言葉がタイトルの「剣道を教える⇒剣道で教える」です。本校校長の藤川俊彦氏の言葉ですが、藤川校長先生は普段から「〇〇を教えるではなく、〇〇で教える」と話されています。私の恩師の言葉に「人の道を野球から学べ」というのがあります。今思うと近いものがあるように感じます。「国語や数学、剣道や野球、様々な取り組みへの対応を通して、社会人として目指すべき(理想)姿を身に着けることが大切」なのだと思います。剣道はあくまでも手段であって「人として成長するための1つである」と思いました。この言葉は生徒の皆さんだけではなく、私たち大人にとっても意識すべき言葉だと思います。「〇〇を教えるではなく、〇〇で教える」この言葉を忘れることなく、あくまでも人としてのゴールを目指した取り組みを一中関係者全員で進めていきたいと思えます。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

六ヶ所村スポーツ賞受賞 おめでとうございます!!

2月20日(金)に令和7年度六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞授与式がスワニーにおいて行われました。本校からは

【優秀選手賞】

3年 上久保悠成さん

【スポーツ奨励賞】

1年 小林凌太郎さん

2年 大塚柗さん

2年 秋元葵琉さん

【スポーツ奨励賞(団体)】

六ヶ所 FC Jr ユース

(※3年沼辺俊祐さん、松浦大河さん、1年佐々木彪雅さん、諏訪内拳さん、鳥谷部莉人さん、中村流紅さんが所属)

が受賞となり、当日は上久保さん、沼辺さん、秋元さんの3名が授与式に参加しました。上記の写真は最後の記念撮影の様子です。

学校の部活動に限らず、様々な場所で自分の可能性を広げてきてくれた結果だと思います。非常に名誉のあるこの賞に恥じることなく、来年度以降も継続して活躍し、連続で受賞できるように頑張ってください。受賞、本当におめでとうございます。

令和7年度六ヶ所村 教育奨励賞 授与式
スポーツ賞



《3月の行事予定》

5日(木) 県立高校学力検査日

9日(月) 卒業式予行・準備

10日(火) 卒業式

11日(水) 県立高校追検査日

12日(木) 委員会活動

13日(金) 県立高合格者発表日

16日(月) 大清掃

17日(火) 県立高再募集検査日

18日(水) 職員会議・県立高再募集合格者発表日

26日(木) 修了式・離任式